

男女共生センター空調設備用ポンプ修繕仕様書

1 業務の目的

福島県男女共生センターに設置されている空調設備用ポンプについて、20年以上更新しておらず、配管からの水漏れも発生しているため、ポンプのオーバーホールを行う。

2 業務の場所

二本松市郭内一丁目地内

3 業務の期間

契約締結から令和4年10月31日まで

4 業務の内容

空調設備用ポンプのオーバーホール

○業務内容内訳詳細

空調設備用ポンプ修繕	
1	冷温水ポンプ修繕
2	温水ポンプ修繕
技術工費等	
1	ポンプ分解 点検整備 部品交換 組立 試運転調整
2	運搬交通費
諸経費	

5 交換部品について

本修繕での交換部品は、すべてメーカーの純正部品若しくはメーカーが選定した部品を使用するものとする。

また、交換後の取り外し部材は、受注者の責任において適正処理を行うこと。

6 安全管理

施工に当たっては設置場所等を整理整頓し、安全に留意して事故防止に努めるとともに労働基準法及び労働安全衛生法を遵守し、安全管理の徹底を図ること。

7 技術担当者

施工に当たり必要な技術と経験を有すること。

8 打合せ協議

打合せ協議は、着工前、完成後の計2回を基本とするが、その他必要に応じて実施する。

9 資料の貸し出し

(1) 本業務実施のために必要な書類、関係資料等は受注者の要望があれば、県が受注者に貸与

する。

- (2) 受注者は資料等の貸与を受ける場合は、そのリスト等を作成し、県の承認を受けなければならない。また、貸与された資料は業務完了時に全て返却しなければならない。

10 秘密の保持

受注者は、本業務において知り得た内容を県の許可なしに公表、その他本業務の目的外に使用してはならない。

11 報告

業務実施期間中、受注者は県から業務の進捗状況の報告を求められた時は、速やかに報告しなければならない。

12 提出書類

受注者は業務期間の完了日までに次の書類を提出するものとする。

- (1) 報告書 1 部
- (2) 作業記録写真 1 部

13 その他

- (1) 施工場所については現場確認、計測等を行っておくこと。
- (2) 修繕日程については事前打ち合わせを実施すること。
- (3) 修繕箇所以外の破損、汚れ等をつけた場合、速やかに報告のうえ、請負者の責任において修復すること。
- (4) 修繕部品等については、施工完了後 1 年間保証責任を負うものとする。
- (5) その他、疑義が生じたときは、県と協議のうえ決定するものとする。